

学院部「宗教要論」 寺川幽芳

私たちは、「宗教」という言葉を日常さかんに使っていますが、「宗教って何？」とあらためて考えてみると、実に多様な見方や考え方があり、その答は簡単に見つかりません。人類の歴史をさかのぼってみても、すでに文化の曙と共に宗教の存在が確認できますし、古代文明の遺跡からもその時代の人々の心を支えた宗教の遺物が豊富に発見されています。科学が生命の操作にまでかかわる現代ですが、現に世界には実にさまざまな宗教があり、現代人も社会生活のあらゆる場面で宗教的な行事にかかわっています。この講義では、こうした人間の心や行動に深くかかわっている宗教とは、いったい何なのかという問いを、宗教学の視点から学んでゆきます。